



はせくらつねなが
支倉常長生誕の地 米沢

日本・スペイン文化交流フェスティバル2017

ご挨拶

今年も日本とスペインの交流のきっかけを作った「支倉常長」の功績を讃える文化交流事業を開催いたします。過去2年間は、実行委員会を起ち上げ事業を実施してまいりましたが、今年4月に「一般社団法人 支倉常長日西文化協会」として組織化を図り、スペイン大使館ご臨席のもと、この事業を実施いたします。

404年前、伊達政宗の命を受け石巻の「月ノ浦」から、総勢180名を率いて大海原に出帆した常長…初めて見る日本人の「サムライ」として、スペインでは大歓迎を受けたと言われていました。そして明治元年、日西友好通商航海

条約を締結、日本とスペインは貿易を開始し、2018年は締結150周年の記念の年となります。

このように現在の両国の交流は、常長の功績が背景にあり、今もスペインでは高く評価されています。

当日は、日本の伝統音楽「津軽三味線」とスペインの伝統舞踊「フラメンコ」に流れる魂を生々のステージで体感して下さい。皆様のご来場をお待ちしております。

浪漫に溢れミステリアスな人生を過ごした常長…当時の高い志に思いを馳せてみませんか。

一般社団法人 支倉常長日西文化協会 理事長 九里 廣志

前夜祭

日本とスペインの架け橋となった常長の精神は、今やフラメンコの世界にも影響を与え、

日本はスペインに次ぐフラメンコ人口の多い国と言われております

前夜祭には各地でご活躍のフラメンコスタジオの方々をお迎えし、スペイン演奏家と共に日西交流を繰り広げます

■ 期日：平成29年 **11月22日**(水) 18:00開場 19:00開演 20:30終演予定

■ 第1部 オープニング

- 映像：テーマ「サムライ支倉常長」
- フラメンコ舞踊のワークショップ

AKIKOフラメンコスタジオ 主宰 富樫 昭子

■ 第2部 フラメンコ舞踊の祭典

- 出演者：ロスラボスフラメンコ（東京都）
藤井かおるフラメンコスタジオ（仙台市）
AKIKOフラメンコスタジオ（山形市）

- 演奏者：ギター：エミリオ・マジャ ギター&カンテ：ミゲル・デ・バダホス
カンテ：マヌエル・マレナ カンテ：川島桂子

✳ 11/22・23 置賜文化ホール内
ホワイエお楽しみ情報 ✳

- ・チョコレート菓子販売
チョコレート初めて食べた日本人が常長であることから、チョコレート菓子販売
- ・2018年文化交流訪西団ツアー募集 ブース
- ・スペインの町並み紹介ポスター展示

支倉常長讃歌

今年度の事業は、伊達政宗公生誕450周年を記念し、2017年度「津軽三味線全日本金木大会」^{かなぎ}団体の部で優勝の「津軽三味線黒澤会」の奉祝演奏でオープニングを飾ります

伊達家、支倉常長家の両ご当主による対談、

2014年、スペインの4都市に「支倉常長生誕の地米沢」を紹介したSoul&Beat TEN-CHI-JINによる楽曲発表、そしてフラメンコスタジオ主宰者が華やかに、情熱的なステージを展開します

■ 期日：平成29年 **11月23日**(木・祝) 12:00開場 13:30開演 16:00終演予定

■ 第1部 伊達政宗公生誕450周年祝賀事業

- セレモニー
- 対 談：テーマ「政宗公のめざす国づくり、そして常長の決断・志 とは…」
伊達家18代当主 伊達泰宗様 × 支倉常長家第14代当主 支倉正隆様
・コーディネイター 宮城県慶長使節船ミュージアム(サン・ファン館) 館長 濱田直嗣氏



伊達家18代当主 伊達泰宗様



支倉常長家第14代当主 支倉正隆様

- “支倉常長讃歌”楽曲発表
作曲・演奏：Soul&Beat TEN-CHI-JIN

東北の音、津軽三味線は時を超え、新たな日本の音「SHAMISEN」に進化、常長を讃えます



Soul&Beat TEN-CHI-JIN

■ 第2部 フラメンコ舞踊の祭典 小島章司 監修

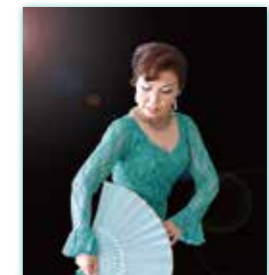
- 出演者：ロスラボスフラメンコ 主宰 淡路たみ
藤井かおるフラメンコスタジオ 主宰 藤井かおる
AKIKOフラメンコスタジオ 主宰 富樫昭子
- 演奏者：ギター：エミリオ・マジャ ギター&カンテ：ミゲル・デ・バダホス
カンテ：マヌエル・マレナ カンテ：川島桂子
- フィナーレ：“セビジャーナス”



ロスラボスフラメンコ 主宰 淡路たみ



藤井かおるフラメンコスタジオ 主宰 藤井かおる



AKIKOフラメンコスタジオ 主宰 富樫昭子

支倉常長讃歌

400年前、日本とスペインの交流きっかけをつくった支倉常長は、伊達政宗と同じ米沢市に生まれたと言われていました。ミステリアスで、夢とロマンに溢れた常長の人生は…

